

専任教員の教育・研究業績

所属 体育学部	職名 准教授	氏名 徳山 友	大学院における研究 指導担当資格の有無	有		
I 教育活動						
教育実践上の主な業績		年月日（期間）	概 要			
1 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）						
・ 英語による講義		平成25年～	グローバルマインドの育成を目的に、専門演習において英語を用いた講義を実施。また、英語文献も積極的に活用している。			
・ ケーススタディーを積極的に活用		平成25年～	理論と実践の融合を目的に、専門講義科目においてケーススタディーを積極的に活用し学生の理解度を高めるよう工夫している。			
2 作成した教科書、教材、参考書						
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等						
4 その他教育活動上特記すべき事項						
II 研究活動						
著書（単著）						
書名	著者	総頁数	発行所	発行地	発行年月	
著書（共著・分担執筆）						
題目／書名	著者／編者	初（始）頁～終頁	発行所	発行地	発行年月	
欧米のプロスポーツにおける小規模マーケットについて/スポーツマーケティング改訂版	分担執筆：徳山友 ほか／ 編著者：原田、藤本、松岡	206-209	大修館書店	東京都	平成30年4月	
スポーツマーケティングにおける環境適合・スポーツマーケティングにおけるSTP/よくわかるスポーツマーケティング	分担執筆：徳山友 ほか／ 編著者：仲澤真 吉田政幸	36-37; 104-111	ミネルヴァ書房	京都市	平成29年11月	
原著論文（審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含めない。）						
題名	著者	誌名	巻	初（始）頁～終頁	発行年月	
Jリーグ観戦者のクラブ支援意図：チームアイデンティフィケーションとの関係性の検討	出口・沖村・井澤・徳山・菊池	スポーツマネジメント研究	9	19-34	平成29年12月	
Jリーグクラブのクラブ運営に対する参画意図—愛着、チームアイデンティフィケーションとの関係性の検討—	出口・徳山・林	東海学園大学研究紀要	22	11-20	平成29年3月	
Examining recreational tennis participants as potential tennis fans: Segmenting based on general and psychographic variables.	Tokuyama	Bulletin of Shigakkan University	50	15-23	平成28年7月	
Examining Links between Participant Sport and Spectator Sport: A Case with Tennis Consumers.	Tokuyama・Greenwell・Miller	Journal of Contemporary Athletics	10	51-66	平成28年1月	
Attitudes of student athletes toward career transition: Preliminary examination with student athletes in Japan.	Tokuyama	Int. J of Sport and Health Science	13	75-83	平成27年12月	
スポーツ振興基本計画がとど府県のスポーツ振興計画に与えた影響について.	沖村・徳山	名古屋学院大学論集	4	11-30	平成27年10月	
わが国スポーツ組織の組織的特性に関する一考察 —そのガバナンス体制の構築に向けた予備的検討—.	大野・徳山	岐阜経済大学論集	49	21-40	平成27年8月	
Soccer Participants as Potential Consumers of Professional Soccer Games: Segmenting based on General Characteristics.	Tokuyama・Greenhalgh	Journal of Contemporary Athletics	8	53-64	平成26年1月	
総説						
題名	著者	誌名	巻	初（始）頁～終頁	発行年月	
その他（「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入）						
区分	題名	著者	誌名	巻	初（始）頁～終頁	発行年月
学会発表（「国際学会」、「国内学会（一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等）」、「研究会」等区分を記入）						
区分	年月	学会名	演題名	場所	発表者名	
国内（一般演題）	令和2年2月	日本スポーツマネジメント学会第12回大会	サッカー観戦に対する心理的コミットメントにおける観戦動機の影響の検討： 競技経験の有無に着目して	東京都	柿島・徳山・林	

国際	令和元年8月	AASM Conference 2019	Team Identification and the Role of Rugby Fans	Tokyo, Japan	Deguchi・Tokuyama
国内(一般演題)	平成30年8月	日本体育学会第69回大会	スポーツ政策をめぐる自治体の自立的行動	徳島市	沖村・出口・徳山・井澤
国際	平成30年8月	AASM Conference 2018	A Comparative Study of Sports Laws in Japan and South Korea	Manilla, Philippine	Okimura・Tokuyama
国際	平成30年8月	AASM Conference 2018	Examining Factors Influencing Place Attachment	Manilla, Philippine	Izawa・Tokuyama
国内(一般演題)	平成30年3月	日本スポーツマネジメント学会第10回大会	総合型地域スポーツクラブにおけるソーシャルキャピタル形成に関する一考察	東京都	井澤・徳山・出口・沖村
国際	平成29年11月	SMAANZ Conference 2017	Examining Characteristics of Soccer Fans in Relation to Overall Support Intention.	Gold Coast, Australia	Tokuyama・Deguchi
国内(一般演題)	平成29年9月	日本体育学会第68回大会	Jリーグ観戦者の満足に関する研究：日本版顧客満足度指数を用いた特徴の把握	静岡市	出口・徳山
国内(一般演題)	平成28年12月	日本スポーツマネジメント学会第9回大会	ファンコミュニティ・アイデンティフィケーションが高いファンの特徴	東大阪市	沖村・井澤・徳山・出口
国際	平成28年9月	ASSM Conference 2016	Examining effects of characteristics of community-based sport club members on sense of community.	Hochimihn, Vietnam	Izawa・Tokuyama
国内(一般演題)	平成28年8月	日本体育学会第67回大会	観戦者行動における支援意図	熊取町	出口・井澤・沖村・徳山
国内(一般演題)	平成28年7月	スポーツ産業学会第25回大会	日本版顧客満足度指数の観戦者行動研究への援用	東京都	井澤・林・出口・徳山
国内(一般演題)	平成27年12月	日本スポーツマネジメント学会第8回大会	総合型スポーツクラブが「まちづくり」に対して果たす役割の検討：プログラム参加者の地域意識に着目して。	東京都	井澤・徳山
国内(一般演題)	平成27年10月	韓国日本近代学会第32回国際学術大会	わが国(日本)スポーツ組織の組織的特性の研究—そのガバナンス体制の構築に向けた予備的検討—	福岡市	大野・徳山
国際	平成27年8月	AASM Conference 2015	Coach's Perspective toward Student Athletes' Career Transition: Preliminary Examination of College Athletics in Japan.	Langkawi, Malaysia	Tokuyama
国内(一般演題)	平成27年3月	日本スキー学会第25回大会	マスターズスキー参加者の特徴について：活動状況と参加動機	八幡平市	山根・徳山・武田
国際	平成26年6月	AASM Conference 2014	Effects of Career Counseling Sessions: Preliminary Examination with Student Athletes in Japan.	Kaohsiung, Taiwan	Tokuyama・Ishikawa・Iida
国際	平成25年6月	AASM Conference 2013	A Study of Necessity for Career Planning for College Soccer Athletes in Japan.	Kuala Lumpur, Malaysia	Onda・Tokuyama

科学研究費等の取得状況

科学研究費/その他の助成金/外部資金

区分	種類	題目	代表・分担の別	期間	助成額(期間内の総額)

特許

特許名称	発明者/出願人	出願日/出願番号	公開番号	取得した場合 ⇒	公告・特許番号	国

Ⅲ 加入学会および社会における活動

期 間	内 容
加入学会	
平成29年～	スポーツマネジメント学会 編集委員
社会的活動	
平成26年～	日本ジュニアバスケットボール連盟 運営アドバイザー
平成29年～	FM群馬ラジオ出演(レギュラー)：『スポーツをビジネスの視点で考える』

Ⅳ 管理活動

期 間	内 容
委員会活動	
特別プロジェクト活動	

Ⅴ クラブ活動の指導業績

1. 指導クラブ名	男子硬式野球部	部	2. 役職	コーチ：平成29年～	3. 部員数	160 人
4. 現場指導の頻度	③	① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない				
5. 合宿指導	年間合宿回数：	2 回	延べ日数：	25 日		
6. クラブの競技力向上への取り組み	①	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない				

7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み	②	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない		
8. 部員の就職指導への取り組み	②	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない		
9. 年間の引率公式大会名	大会名		期 間	場 所
10. クラブ戦績 (全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。)				
開催期間	大会名		成 績	場 所
VI 賞罰 (職務に関する賞罰)				
年 月	受賞等機関名	内 容		備 考